

がん緩和ケアと地域連携

医療と介護の多職種連携シンポジウム 2018 (平成30年3月10日 開催)



各務原市総合福祉会館において、「がんと言われても地域の中で生活していくには」というテーマでシンポジウムが開催されました。愛進堂薬局からも薬剤師が参加しました。

当日は、東海中央病院の川端先生はじめ、緩和ケアと在宅医療の最前線で働いている地域の開業医の先生、訪問看護師、薬剤師、介護福祉士、ケアマネージャー

等が登壇して、テーマに沿って発表を行い、質疑応答が行われました。

多職種それぞれの現場での経験を生かした発表は大変参考になり、これからの地域での連携の大切さと患者様への対応に役立つものでした。会場には八木澤医師会長、小林歯科医師会長ら医療関係者をはじめ介護関係者や市の関係者、一般の方もおこしいただき、昨年に倍する参加者で盛況のうちに終了

しました。準備、実行にあたったスタッフの皆様ありがとうございました。



愛進堂薬局は、地域の多職種と連携をとり、地域の医療・介護に貢献できるよう頑張ります。今後ともよろしく申し上げます。